

2020年5月21日

学生各位

6月以降の通学再開について

既にWEBポータルでお知らせしている通り6月15日より通学を再開する予定です。ただし、「群馬県社会経済活動再開に向けたガイドライン」警戒レベルに基づいて、段階的に入構制限の緩和を経てから通学再開を予定しています。

1. 6月1日～6月13日 入構制限の緩和「群馬県社会経済活動再開に向けたガイドライン」警戒レベル2が前提

学生の入構制限を緩和し、各種相談受付、各種証明書申請手続き、図書館、PC室等の学内施設を利用可能とする。

利用する場合は、各キャンパス事務局へ事前に電話連絡をお願いします。(受付：8:30～18:00)

通学再開に向けてのガイダンス(1時間程度)を各学部・各学年で大学キャンパスにて実施いたします。詳細については、各学部・各学年より改めて連絡いたします。

2. 6月15日より通学再開 「群馬県社会経済活動再開に向けたガイドライン」警戒レベル1が前提

感染防止対策に努め、分散での通学を開始いたします。通学再開後も、対面式授業と遠隔授業を併用します。分散の通学方法については、決定次第改めて連絡いたします。

入構する際は引き続き本学HP「新型コロナウイルスに関連した注意喚起・感染予防について(変更)」(5月12日付)を確認してください。

※上記の事項は、感染拡大及び警戒レベルにより変更することがあります。

※令和2年5月20日現在、「群馬県社会経済活動再開に向けたガイドライン」警戒レベル3です。

群馬県社会経済活動再開に向けたガイドラインURL

<https://www.pref.gunma.jp/contents/100154495.pdf>

本学新型コロナウイルス感染症の感染段階による授業等対応・行動指針URL

<http://www.shoken-gakuen.jp/university/news/detail/id/946/> (通学再開時は<第2段階>です。)

厚生労働省「新しい生活様式」の実践例URL

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html

また、新型コロナウイルスについては第2波も警戒しなければなりません。再度感染が拡大する可能性があり、長丁場に備え、感染拡大を予防する「新しい生活様式」に移行していくことが望まれています。つきましては、別紙「新しい生活様式」の実践例をよく確認してください。

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
- 遊びに行くなら**屋内より屋外**を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、**症状がなくてもマスク**を着用
- 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に洗う**（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒** 咳エチケットの徹底 こまめに換気
- 身体的距離の確保 「**3密**」の回避（**密集、密接、密閉**）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 時差通勤でゆったりと オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン 名刺交換はオンライン 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定